

特集 2

歴代編集委員長による座談会

島 直子 ・ 高野 良子

特集にあたって

国際ジェンダー学会誌編集委員会では、学会誌第20号の記念にあたり、本学会の目的（会則第2条）をさらに進めるため本学会がとりあげるべき課題について、歴代の編集委員長に議論していただく会を企画した。

<国際ジェンダー学会会則 第2条>

本会は国際的視野に立脚した学際的アプローチによる女性学、男性学、ジェンダー研究の推進、知識の普及、及び関係事業の発展を図り、もって男女共同参画・男女平等社会の実現に寄与することを目的とする。

座談会は2022年7月23日にオンラインで開催され、第16号編集委員長・国広陽子さん（武蔵大学名誉教授）、第17号編集委員長・田口久美子さん（和洋女子大学教授）、第18・19号編集委員長・天童睦子さん（宮城学院女子大学教授）にご参加いただいた。座談会の準備は第20号編集副委員長・高野良子、当日の司会は同委員長・島直子が務めた。

座談会の冒頭では、国際ジェンダー学会及びその前身である国際女性学会で育まれてきた、会員相互のエンパワーメントについて振り返られた。後半では、そのような精神と伝統をもつ国際ジェンダー学会が拓く未来について、研究テーマやアプローチ、方法論、ネットワーク形成など多彩な観点から意見交換がなされた。それぞれのご発言は、ジェンダー研究にかける思いや日々の実践、それらのベースにある社会観や人生観に支えられたものであり、重みを帯びている。

温かくも鋭い議論を展開してくださった国広陽子さん、田口久美子さん、天童睦さんに改めて御礼申し上げるとともに、本特集が学会員をエンパワーメントし、「男女共同参画・男女平等社会の実現に寄与する」（会則第2条）ものとなれば幸いである。

（しま なおこ 国立女性教育会館 第20号編集委員長
たかの よしこ 植草学園大学名誉教授 同副委員長）